

平成 24 年 2 月 20 日
 中央労働災害防止協会
 東日本大震災対策総合本部
 本部長 西本 徳生
 【照会先】
 企画広報部安全衛生情報センター
 所長 間宮 直樹
 (電話) 03-3452-6542
 (FAX) 03-3452-9225
 E-mail koho@jisha.or.jp

「実技教育」を組み込んだ除染等業務の 安全衛生の特別教育 仙台、東京で追加開催 新たに北海道、名古屋でも

定員を上回る申し込みが殺到

除染等業務に関して除染電離則が本年 1 月 1 日に施行され、除染を進める除染特別地域などの作業者に対し「安全衛生の特別教育」を行うことが事業者に義務付けられた。

中災防が開始した第 1 回目(1 月 30 日・東京)の実技教育を組み込んだ特別教育には、今後、福島県を中心とした地域での除染業務が本格化することを踏まえ、100 名の定員をはるかに上回る 117 名の参加申し込みがあり、その関心の高さをうかがわせるものであった。

追加・新規の特別教育開催日程(2 月 17 日現在)

中災防では、各地域からの特別教育受講のご要望にお応えするため、急きょ東京、仙台で特別教育を追加開催することに加え、新たに北海道(札幌)、名古屋においても実施することとした。

特別教育受講についての問合せや申込みの詳細は、中災防ホームページ(<http://www.jisha.or.jp/>)でご確認ください。

下表の青色が、追加及び新規に開催する研修会。

平成 24 年	1 月	30 日(月)	東京	定員	100 名	(満員・終了)
平成 24 年	2 月	28 日(火)	仙台	定員	60 名	(満員)
平成 24 年	2 月	29 日(水)	東京	定員	100 名	(満員)
平成 24 年	3 月	6 日(火)	東京	定員	80 名	(募集中)
平成 24 年	3 月	14 日(水)	仙台	定員	60 名	(満員)
平成 24 年	3 月	21 日(水)	東京	定員	80 名	(募集中)
平成 24 年	3 月	27 日(火)	名古屋	定員	60 名	(募集中)
平成 24 年	3 月	29 日(木)	仙台	定員	60 名	(募集中)
平成 24 年	4 月	10 日(火)	仙台	定員	60 名	(募集中)
平成 24 年	4 月	12 日(木)	東京	定員	80 名	(募集中)
平成 24 年	5 月	8 日(火)	札幌	定員	50 名	(募集中)

中災防が指導にあたる「実技教育」とは
中災防が実施する特別教育では、除染等業務に関する学科教育、いわゆる座学にとどまらず、告示に指定された「実技教育」の一部を組み込んだ1日研修としているところに特徴がある。

実技教育では、サーベイメーター（放射線測定器）やデジタル粉じん計の取扱い方法とともに測定を体験する。

さらに、それらの測定結果を用いて個人線量管理の方法や保護衣や防じんマスクなどの保護具の選択の際に必要な平均空間線量率、粉じん濃度や土壌放射能濃度についての計算演習を行う。

また、除染作業で使用する保護衣や防じんマスクの適切な着用や取扱い方法について指導するとともに、防じんマスクについてはフィットテスト（密着性試験）の方法のほか、受講者各人が装着手順に従った装着を体験する。

中災防ホームページ

<http://www.jisha.or.jp/>

特設ページ：震災復旧・復興作業の安全衛生を総合的にサポート

<http://www.jisha.or.jp/sinsai/index.html>

除染等業務の特別教育、有害物の測定・分析、ダイオキシン障害防止対策の教育、潜水作業の安全衛生教育、特殊健康診断の相談と実施、メンタルヘルス対策、関係図書、震災復旧・復興サポート拠点紹介

特設ページ：東日本大震災関連情報

- 震災復旧・復興の安全衛生情報を編集 -

<http://www.jaish.gr.jp/information/sinsai.html>

復旧工事における労働災害防止対策の要点、ニュース・安全衛生行政発表資料、安全衛生対策に関する法令・通達、石綿（アスベスト）対策、労働災害事例、ヒヤリ・ハット事例



(注)

中災防は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会長：米倉弘昌（日本経済団体連合会会長）

理事長：関澤秀哲